

平成 27 年 4 月 1 日

通信機器の利用に関するガイドライン

(公財)日本ハンドボール協会

競技本部長 江成元伸

審判活動、競技運営をより効果的に進めるための手段として通信機器を利用して審判員や TD 相互の通信をするということは大変重要なことである。使用に際して、いつ、どのようなタイミングで使用することが必要かについての具体的内容を下記に示す。また、不適切な使用についても指摘する。その使用は目的に沿って、正しく、適切に使用しなければならない。

1 使用する際の具体的内容

(1) 審判員相互の審判員活動を円滑にするための交信

- ・ 試合前の点検・確認
- ・ 競技時間、退場時間等時間に関する確認
- ・ 点数、罰則適用の選手の背番号の確認
- ・ 審判員相互のポジションの移動・交代に関する確認
- ・ パッシブプレイの合図を出す際の確認
- ・ どの場面を注意して観察するかの確認
- ・ 異なる判定をした際に相手の審判員と協議するための呼びかけ
- ・ 前半、後半の終了間際の注意点の確認
- ・ シュートが得点したかどうかの確認
- ・ 前半、後半終了のフリースローにおける最後の一投の交代に関する確認

(2) 審判員相互の判定上の助言のための交信

- ・ 失格に関する確認及び失格に伴う報告書の提出の有無の意思統一の確認
- ・ 交代地域の役員、選手に対する注意、あるいは罰則の適用に関する意思統一の確認

(3) 審判員から TD に判定、運営に関する助言を求めるための交信

- ・ 時間、罰則の確認
- ・ 得点の確認
- ・ ゴールにボールが入ったか否かの確認
- ・ 交代地域の役員、選手に対する違反行為等の確認
- ・ 交代地域の秩序の維持の依頼
- ・ 試合終了時の最後の一投に関わる交代の違反の確認
- ・ 不正入場、不正交代の確認

(4) TD から審判員に競技運営活動を円滑にするための交信

- ・ 試合開始のタイミング
- ・ 罰則適用する際の選手の背番号が特定できない状況の際の確認
- ・ 得点した選手がわからない際の確認
- ・ チームタイムアウトの際、予告及び提出
- ・ 得点、退場者等の電光表示板の異常に対する競技中断および再開の確認
- ・ 不正入場、不正交代の判断、確認
- ・ 臨時トレーナーの処置に関しての判断、確認
- ・ 交代地域違反に関する内容の連絡及び記録席に来てもらう呼びかけ
- ・ 前半、後半の試合終了の時間の確認
- ・ 試合終了時間の予告
- ・ 競技中断の情報提供
- ・ 競技全般に関することで審判員に連絡しておきたい事項

(5) TD から審判員に判定上の助言をするための交信

- ・ 基本的には TD が判定上の指示をすることは許されていない。明らかに審判員が見ることが出来なかった場所での失格に相当する違反に関する連絡

2 通信の内容として相応しくないもの

下記の事項については、交信の内容として相応しくない。

(1) 審判員相互

- ・ 互いの審判員に与えられた役割分担以外の判定の指示
- ・ 以前におこった判定上の批判等
- ・ 混乱を引き起こすような情報提供や質問

(2) 審判員から TD

- ・ 助言に対する批判、無視

(3) TD から審判員

- ・ 事実上の判定は審判員の任務であり、TD の権限外の不必要な判定に対する指示

以上